

# 2011（平成23）年度後期 DUO リーグ会議議事録

【日 時】 2011（平成23）年12月23日（日） 17:00～19:00

【場 所】 筑波大学附属高校会議室

【出 席】（代表者名。下線は遅刻）

都小石川（長山）、昭和一（永井）、三菱養和（山本）、京華（小金丸）、都向丘（北洞）、筑波大附（中塚）、学習院（玉生）、豊南（林）、本郷（都丸）、城西（嶋野）、豊島学院（北爪）、郁文館（古澤）、駒込学園（吉田）、巢鴨（山中）、立教池袋（橋本）、獨協（神宮司）、都豊島（欠席）、淑徳巢鴨（石原）、都竹早（蓑田）、日大豊山（亀井）、都文京（梶山）、都足立（安藤）、都江北（玉山）、足立学園（伊藤）、都荒川商（蓑輪）、中大高（加藤）、文京区中学生選抜（武藤）、FC西巢鴨03（岸弘）

【オブザーバー：選手】

隈元・若林（都向丘）、小川・符（巢鴨）、外川・香川（駒込学園）、伊藤・加藤（筑波大附）、池上・鶴岡（豊南）

【オブザーバー：一般】

土谷（リサイクルプロジェクト）、栗原（東京リゾスポ）、三ツ矢（事務局）、志村（郁文館）、中川（城西）

【議事録作成】三ツ矢（事務局）&中塚確認・修正

【議 題】

## I. 2011年度後期（第32回）DUO リーグについて

### 1. 経過および結果報告

#### 0) DUO より上位にあるリーグ

- ・高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2011 プレミアリーグ EAST  
三菱養和 … 第8位（10チーム中）
- ・高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2011 プリンスリーグ関東
- ・高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2011 東京（Tリーグ）  
足立学園 … T2 リーグ B ブロック 第4位（8チーム中）  
都足立 … T3 リーグ B ブロック 第7位（8チーム中）  
本郷 … T3 リーグ B ブロック 第8位（8チーム中）
- ・地区トップリーグ U-18 東京 2008（？）（都豊島&玉生運営委員長）  
都豊島 … グループ B 第2位（10チーム中）

1) 1部リーグ … プレミアリーグ（小金丸）、プリンスリーグ（宮坂）

2) 2部リーグ … Dリーグ（本郷）、Uリーグ（嶋野）、Oリーグ（永井）

※2部リーグチャンピオンシップ日程決め

### 2. 各賞選出

### 3. 昇降格の確認（議題Ⅱを終えてから）

## Ⅱ. 各部門より：2011年度総括 or 中間報告&2012年度へ向けて

### 1. 事業部門（玉生）

- 1) 競技部（各リーグ責任者） 2) 審判部（◎城西・立教池袋・日大豊山） 3) 技術部（◎都小石川・豊島学院・都竹早）

### 2. 管理部門（梶山）

- 1) 経理部（◎足立学園・豊南） 2) 広報部（◎淑徳巢鴨・都向丘） 3) 規律部（◎京華・駒込）

### 3. 企画部門（丸山）

- 1) 医・科学活動部門
- 2) リサイクルプロジェクト&地域活動推進部
  - ・文京区 (◎獨協・昭和一・中大高)
  - ・豊島区 (◎巣鴨・都豊島)
  - ・足立区 (◎都江北・都荒川商・都足立)

### Ⅲ. 今後へ向けて

1. DUO リーグ入退会クラブ (もしあれば)
2. 今後の日程 (確認)
  - 1) 2部チャンピオンシップ・順位決定戦
  - 2) 基礎調査権加盟票
  - 3) リーグ編成・日程表作成
  - 4) プログラム原稿
  - 5) 2012年度前期開幕戦
  - 6) 審判講習会
  - 7) DUO リーグ・イベントデー: 交流戦&アウォーズ&DUO 会議
3. リサイクルプロジェクト
4. その他
  - 1) 岸 (FC 西巣鴨 03) より
  - 2) チェアマンより
5. 高校生オブザーバーより

#### <DUO リーグ会議ダイジェスト (決定事項を中心に。詳細は下記参照。) >

##### ◆経過及び結果報告

- ・パンフレットについて、メールのみでは一方通行であるため電話等で確認を。メール使用不可の場合は直接持参すること。

##### ◆各賞選出

1部優勝: 学習院

1部 MVP: 神山雄平 (学習院)

1部得点王: プレミアリーグ 榎本将人 (郁文館) 13点

プリンスリーグ 小谷晃生 (豊島学院 A) 12点

2部優勝: 未定 (チャンピオンシップを行う。期日・方法等は当該チームで相談の上、MLで告知)

2部 MVP: 未定 (チャンピオンシップ後に決定)

2部得点王: Dリーグ 符毅修 (巣鴨 A) 9点

Uリーグ 近石大輝 (郁文館 B) 5点

Oリーグ 安田邑太 (FC 西巣鴨 03) 6点

優秀審判賞: 成瀬友隆 (淑徳巣鴨)

特別賞: なし

##### ◆1部リーグのチーム数について

- ・学習院が地区トップリーグへあがるが、地区トップリーグから DUO に降格するチームはないため、2部へ2チーム降格することを加味して、2部の D、U、O リーグそれぞれの優勝校を1部へ昇格させ、来年度1部は16チームで実施

##### ◆審判講習会について、日程は3月18日(日)に決定

##### ◆3月にリバーサイドとの交流戦を予定。日程調整中。

##### ◆退場者について

- ・退場した選手が会議に出てもらうのは、反省の弁を述べるのが目的ではなく、様々な人が関わっ

てリーグが作られていることを知り、リスペクトする気持ちになってもらう事が趣旨である。

◆講習会について

- ・1月以降、栄養講習会を実施予定
- ・テーピング講習会実施予定

◆東京リゾート&スポーツからの注意点

- ・利用時間内は授業が終わった放課後から17時50分。長期休暇中は9時から16時50分。
- ・引率の責任者を同伴の上、来校すること。
- ・利用する際は1週間前までに連絡すること。

◆靴磨き講習会について

- ・豊島区、足立区、文京区合同で実施
- ・今回は初めて、リーグ戦等とは別に靴磨き講習会のみ開催
- ・設定もしやすく、講師をする方も大変やりやすかった
- ・全クラブが年度内に一度は参加すること

◆靴磨き講習会を、イベントデーやその他固定の日を作り、実施する

◆次回のイベントデーDUO会議は2月26日(日)

---

## 議題 I . 2011 年度後期（第 32 回）DUO リーグについて

### 1. 経過及び結果報告

中塚：議題 I、2011 年度後期 DUO リーグについてで、経過及び結果報告です。まずリーグ準備にあたって、まずは広報部の方から経過報告を、石原さんお願いします。

石原：2011 年度 DUO リーグ後期のパンフレットですが、皆さんのお手元に渡る時期が遅れてしまいました。最終的にすべての原稿が集まったのが9月4日頃で、そこから準備した形になりました。我々、反省点があり、送ったつもりが送れていないということもあるので、その辺を解消したいと思います。先生方においては、室橋の方から逐一報告が行くと思います。後は、確認が取れていない場合は私の方からお電話をさせて頂いて、出していただけるようお願いします。

中塚：どうしてもメールだけだと一方通行になってしまうことが多いので、しっかり電話あるいは直接会ってやり取りをしましょうということです。容量が大きすぎるとメールでは送れないこともあると思うので、その場合は直接淑徳巣鴨に USB か何かを持って行ってください。

### ○DUO より上位にあるリーグ

中塚：ではリーグの中身の方に行きます。後期リーグは8月の末からやってきて、本日が締めめの会議です。まず、1部、2部の各リーグについてリーグ責任者から報告していただきますが、その前に、4月から実施されているリーグですが、DUO より上位にあるリーグもこの年末で全部終わっています。階層的なリーグ構造を確認しておきたいと思います。DUO リーグレベルの地区リーグが東京都内で1地区から8地区まであります。これを勝ち上がったチームが地区トップリーグに昇格し、さらにこれを勝ち上がると T リーグに昇格、これは T3、T2、T1 という作りになっています。関東の他の都道府県でもサッカー協会公認のリーグが展開されています。更に上に、プリンスリーグ関東があって、1部、2部とあります。同じものが東北でも北海道でも関西でも展開されています。今年から更にその上の全国リーグが東日本と西日本に分かれて始まり、つい先日、東日本優勝のコンサドーレ札幌ユースと西日本優勝のサンフレッチェ広島ユースのチャンピオンシップが開かれました。これはもちろん高体連も入っていましたが、1番上のリーグは J の下部組織が大部分です。真のユース年代チャンピオンを決する試合ということで、サンフレッチェが勝ちました。

今ではこのようなつくりになっているのですが、この作りの出発点が DUO リーグです。DUO クラブで上位リーグに入って活動をしているところもあります。せっかくの機会なので、各クラブから上位リーグの報告をしてもらおうと思います。まずは三菱養和が、高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2011 プレミアリーグ EAST という最上位のリーグにおり、奇跡の残留を遂げたと聞いています。そのあたりを報告していただけますか。

山本：プレミアリーグの報告ですが、前期は3勝3分け3敗の5位にいました。後期はなかなか勝てず2分け6敗のまま最下位で迎えました。3チームのうち2チームが落ちるという状況で、最後に勝って8位で残留が出来ました。1番大変なのは会場の確保です。養和もグラウンドがありますが、いろいろ事情がありまして、会場の確保については結構大変でした。あとは登録の問題で6節ごと、3つに区切られます。最初は23名で実施するというのが日本サッカー協会の方針ですが、1回目の切り替えのときには30名まで登録できることになりました。養和のユースも40数名選手がいますので、枠に入らないと、6節分は出る機会がなくなってしまいます。そういった意味でも DUO リーグの複数チームエントリーできるのは、理念として非常に優れていると思いますし、日本サッカー協会もおそらくそういう方針で今後複数チームエントリーということになってくると思います。また来年もプレミアリーグに参戦できるようになりましたので、DUO リーグの代表として恥じないように頑張りたいと思います。

中塚：費用についてはどうなっていますか。

山本：参加費は特にはないですが、交通費は関東のチームとやる時は自分たちで出します。それ以外の東北や北海道などは7割が協会負担です。宿泊も、今回の青森と札幌については協会が補助してくれます。ただ、東海の2チームとやる時は自分たちで費用負担しています。来年以降変更があるかもしれません。

中塚：DUO リーグから日本のユース年代のトップリーグに我々の代表を送り込んでいるということです。来年以降もぜひ頑張ってください。ではその次のプリンスリーグ関東ですが、在籍チームがありません。Tリーグには3チームいます。T2の足立学園、どんな様子なのかを分かる範囲で良いので報告してください。

伊藤：T2もAとBとブロックが分かれていて、足立学園はBブロックに入っておりました。8チームの総当たりでやり、最終節まで1位の可能性がありましたが、最後の最後に力のなさが出てしまい、8チーム中4位でした。また来年度もT2でやりますが、順位が上に上がれるように頑張ります。

中塚：ではT3の都足立をお願いします。

安藤：最初は良かったのですが、なかなか勝てず、1勝1分け5敗で8チーム中7位でした。一応残留ですが、普段なら降格圏内です。来年は上にいけるように頑張りたいと思います。

中塚：では本郷をお願いします。

都丸：本郷は都足立と同じブロックでしたが、なかなか勝てず、Aブロックとの順位決定戦で何とか勝利することができました。おそらく残留できるという話ですが、まだ確定の話を聞いていません。残留できたら来年度は降格争いをしないように頑張ります。

中塚：その次の地区トップリーグですが、運営委員長が玉生さんなのでお願いします。

玉生：はい。まずはTリーグについてです。来年度は資料に書いてある通りの形でやります。よって、T1、T2、T3の参加できるチームが決まりまして、T3からの降格チームはなしです。詰めていくとT3が14チームありますが、地区トップリーグから2チームをあげてT3を16チームにしようということになっています。地区トップリーグからしかTリーグに上がれませんので、松が谷と豊島が順位決定戦をやっていませんが、3位でも4位でもT3に入っていくことになりそうです。リーグの編成に関してはこの様な形です。Tリーグでは2013年度からはBチームの参入を認めることになっています。

話が前後しますが、地区トップリーグについてです。結果に関しては表のとおりです。残念なことに、初めて未消化試合が出てしまいました。その上で只今順位決定戦を行っている最中です。未消化試合に対してのルールは決まっていなかったもので、きちっとやっていきたいなと思います。また無断で代表者会議を欠席するクラブがいくつも出てしまいました。この辺が反省点です。

2012年度は20チーム+α基本は20チームで、10チームの2グループに分けてやりたいと思います。この+αは、強豪クラブ（東西プレミア、関東プリンスなどに所属しているクラブ）のBチームがリーグ戦に入りたいと言ったときに、どこのリーグから入れるのかという話がこの前のTリーグの運営委員会でありましたが、地区トップリーグから参入するのが妥当なのではないかということになりました。現在のところ、FC東京と三菱養和がBチームを出すことを考えているという事です。また2013年度から同一クラブの2チームの参加を廃止します。昇降格に関してですが、Tリーグの昇降格は来年度からはTリーグから3チームが落ちて、地区トップリーグからは3チームが上がります。また各地区リーグから地区トップリーグへは8チームが上がって、地区トップリーグから各地区リーグへ8チーム落ちます。基本的にこの形で行きます。これである程度リーグ戦が上から下まで整備されると思うのですが、そうなったときに登録問題や移籍の問題、出場停止の消化問題などもあります。また複数チーム抱えた時のクラブ力、運営力も問われます。

中塚：上の方のリーグでも、今までも少しずつ整備してはきたものの、新たな問題もいろいろ出てきているということが分かると思います。ではここからはDUOリーグの中身の話です。それぞれのリーグの代表者の方をお願いします。

## ○1部プレミアリーグ

小金丸：本日行われました学習院と荒川商業の試合は3-2で学習院が勝ちました。その結果、優勝が学習院ということになりました。先ほど話に出ていた地区トップリーグへは学習院が参加することになりました。全日程、特に問題なく消化できましたし、退場者もありませんでした。関係者、スタッフの方々ご協力ありがとうございました。

中塚：プレミアリーグは従来のDUOとは違って上位リーグにルールを合わせていますが、そのあたりで何かありますか。

小金丸：DUOリーグの理念では選手だけでなく審判を育てるということでやっています。審判講習会を開催し、非常に良いと思っており、今後も続けていきたいと思っております。ただ、審判の力量にちょっと差があって試合に影響したものがいくつかありました。そういうところの課題があるのかなど。もしこういう形に来年度以降るのでしたら、主審をやる資格、基準というのを少し考えていければと思います。以上です。

## ○1部プリンスリーグ

中塚（宮坂代理）：グラウンドを持っているクラブが筑波大附、都文京、都江北等あったので、試合消化は特に問題なく進行したが、主催が特定のクラブに偏ってしまったというのが反省点です。筑波大附の試合がすごく多かったということです。他に何かありますか。

梶山：最後の方は雨で苦労しましたが、なんとか消化できました。

〇〇：あと退場者が今回出ました。

小金丸：それは規律部の方でひきとります。

梶山：本日の試合ですが、都文京と都竹早ですが、2-1 で都竹早が勝ちました。駒込と都江北 B の試合は、2-0 で都江北 B の勝ちです。

## 〇2部Dリーグ

神宮司（本郷代理）：日程は問題なく終わることができました。リーグ戦の途中でもご報告しましたが、日程を決めるにあたって、筑波大附属のグラウンドお借りできるということで日程を組みました。しかしこの報告を筑波大附属にすることなく、日程を消化してしまい、直前になって確認をするということがありました。今後は連絡・報告を速やかに行うようにしたいと思います。また雨天の影響により、城西対豊島学院 C を前後半別々に行うという事がありました。あとは主催クラブについてですが、都江北さんに多くのところが割かれていました。以上です。

## 〇2部Uリーグ

嶋野：12月21日の段階で全ての試合が消化できました。雨等で流れたりしましたが、立教大学の富士見野グラウンドで試合を消化していただける事が結構ありまして、最後の方は試合消化ができました。立教大学及び立教池袋には感謝しております。裏を返すと、それ以外のクラブについてですが、各クラブがそれぞれ主催する試合を出すというところにおいては、足りない部分があったと思います。次の機会はそのところも修正してやっていきたいなと思っております。以上です。

## 〇2部Oリーグ

永井：日程決めるときに組めない試合がいくつかありました。日程決めの際、確認せずに筑波会場が開いているということで、日程を入れてしまいました。確認・連絡というところをしっかりとやっていきたいと思います。その他についてですが、日程通り試合を行う事ができました。以上です。

中塚：議題表には2部リーグチャンピオンシップの日程決めがありますが、どうでしょうか。

石原：チャンピオンシップの日程ですが、会議の前に少し相談しましたが、1日でやればと思いましたが、推薦入試や一般入試などで日程が決めづらいということです。

中塚：では当事者同士で日程決めしてもらって、それをMLで流すということをお願いします。審判についてはどうでしょう。審判部と相談してもらって、もし可能ならDUOリーガーを派遣するような形で。難しいようだったらお互いで何とかやりくりしてもらおう形をお願いします。

## 2. 各賞選出

中塚：続いて各賞選出です。1部リーグの優勝は学習院です。MVPは決まっていますか。

玉生：キャプテンの神山雄平です。DFをやっていますが、がんばってくれています。

**→1部 MVP は神山雄平君に決定**

中塚：では得点王ですが、1部プレミアの得点王は13得点の榎本君ですが、本日の試合を含めてもこれを追い越す者はいません。得点王は榎本君です。

**→1部プレミア得点王は榎本将人君に決定**

中塚：プリンスリーグの得点王は12得点の小谷君です。

**→1部プリンス得点王は小谷晃生君に決定**

中塚：プリンスリーグの MVP はなくて良いですか。優勝もないですし（承認）。

2部リーグの方ですが、**2部リーグの優勝はまだ決まりません**ので、MVP もまだ決まりません。得点王は巣鴨 A の符君です。9得点、おめでとうございます。ではコメントを。

符：いっぱい決められて良かったです。

**→2部 D リーグ得点王は符毅修君に決定**

中塚：おめでとうございます。Uリーグは郁文館 B の近石君です。Oリーグは西巣鴨の安田君ですが、これについては当該クラブから辞退したいとのコメントが ML にありましたが。

岸：彼は大学1年生です。高校生はチャンスが3年間しかないですが、うちは特殊なクラブという事なのでチャンスはずっと続きます。それはいけないというわけではないですが、高校生に与えるべきではないかなと思いました。

中塚：西巣鴨は優勝しても昇格しないというスタイルでやっています。でも1つ1つのゲームは尊重してやっているわけなので、その中でいっぱい点を取ったということは価値のあることだと僕は思うのですが。

岸：はい。じゃあ本人にお伝えしておきます。

**→2部 U リーグ得点王は近石大輝君に決定**

**→2部 O リーグ得点王は安田邑太君に決定**

中塚：では次に優秀審判賞です。現時点での候補を挙げてください。

嶋野：各リーグからもしこの人は、というのがあれば何って、その上で決めるのが1番良いと思います。

〇〇：Oリーグの淑徳巣鴨の成瀬君は3試合やっけてまして、平均4以上です。

中塚：では成瀬君でいきましょう。

→優秀審判賞は成瀬友隆君に決定

中塚：特別賞は今回はなしにします。

→特別賞はなしに決定

### 3. 昇降格の確認

→議題Ⅱの事業部門、競技部内にて

## 議題Ⅱ. 各部門より：2011年度総括 or 中間報告&2012度へ向けて

### 1. 事業部門（玉生事業部長）

#### ○競技部（各リーグ責任者）

玉生：まずは昇降格ですが、学習院が優勝して地区トップリーグに行きます。地区トップリーグからDUOリーグに落ちてくるチームはありません。よって学習院が抜けて1部のチーム数は-1、1部と2部の昇降格は原則として1部から2チーム落ちて、2部から2チーム上がる。ですが、1部のチーム数が全部で-3になるので、2部から3チームあげて、1部を16チームにしたいと思います。

中塚：基本的な枠組みはもう去年の時点で決まっていたことです。今の方法でよろしいですか→承認

玉生：来年度の前期の1部は並列になおし、また後期はプレミア、プリンスを構成してやっていく1年間の流れになります。2部に関してはこれからの基礎調査でどれだけチーム数が出てくるのか確定していませんので、それに応じてグループ分けをしていきたいと思います。

#### ○審判部（◎城西・立教池袋・日大豊山）

嶋野：大きく分けて2点あります。1点目は11月7日にMLで流しましたが、文京区カイザースライテルン杯小学生サッカー大会審判についてです。小学校の大会ですが、審判をやってくれるDUOリーガーがいればぜひお願いしたいということで、15日までに連絡をいただければという事でした。今この場でいなければうちのDUOリーガーでいこうかなと思っています。

中塚：同じ人じゃなくてもいいわけですね。

嶋野：はい。1月8日、9日、15日、22日は小学校3、4年の部です。小学校5、6年の部もあり、2月18日、19日です。それぞれ9時から15時30分ということです。ライセンス不要とのこと。2点目ですが、審判講習会のお話です。毎年3月半ばの時期にDUOリーグ主催の審判講習会をやっています。東京都サッカー協会と連絡を取る関係で3か月前には最初の連絡を入れなければいけません。候補としてあげられるのは3月18日（日）です。そこで、この日に会場を提供していただけるようなところがあれば、この段階で挙げて頂きたいです。もし出てこなければ、城西でやろうと思っています。

小金丸：ちょっと学校に持ち帰らないと分からないですが、京華高校の年間行事予定を見たら何も入ってないです。もしうちでよければ。白山駅からも歩いて5分程度でこられますので。

嶋野：今京華の方から会場提供のお話がありました。小金丸先生と連絡を取りながらやっていきたい

と思います。ではまた詳しい話はメーリングリストの方で呼びかけますのでよろしくお願ひします。

## →審判講習会は3月18日開催

### ○技術部（◎都小石川・豊島学院・都竹早）

長山：本日1時から、ストライカー・ゴールキーパー講習会がありました。6月に宮坂先生、小金丸先生をコーチとしてやりましたが、今回2回目をやりました。ゴールキーパーの方は足立西の栗山先生にご協力をいただき、生徒は15名程度、ストライカーの方は40名程度の参加をいただきました。ストライカーの方は技術部の方で知恵を出し合って練習メニューを考えまして、相談しながら勉強も兼ねて行ったという形です。前期の方は6月にこの講習と7月に1地区のリバーサイドとの試合を行いまして、今回また3月のところでリバーサイドと日程を調整して試合ができればいいなと思っております。以上です。

中塚：講習会参加生徒がいるのではないですか。感想を。

伊藤（筑波大附）：僕はゴールキーパーの方に参加しましたが、「練習のための練習じゃなくて、試合のための練習だ」と最初に言われました。練習では個人的なことですが、前への飛び出しを主に教えて頂いて、他校のキーパーの人とも交流しながら楽しく出来ました。ありがとうございました。

## 2. 管理部門（梶山事業部長）

### ○経理部（◎足立学園・豊南）

伊藤：手元に各費用の支払い状況 があると思います。グレーで塗りつぶされている部分が入金の確認が取れていない部分です。前期と後期のパンフレットの印刷代も支払い済みです。

### ○広報部（◎淑徳巣鴨・都向丘）

石原：新企画あるんですが、ケニアの特集を組めればいいかなと思っています。まだ岸事務局長には許可をもらっていないので、許可をもらおうと思います。

### ○規律部（◎京華・駒込）

小金丸：先ほど出ましたが、プリンスリーグの方で退場者が出ました。退場して、1試合停止ということですが、残念ながらまた警告を受けた選手がいました。以前、退場した生徒がDUO会議に出てもらったこともありましたが。今回も宮坂先生から連絡をしていただいて、今日の会議に出てもらっているということです。

梶山：じゃあ若林君一言。

若林：やってはいけないことを2回もしてしまって、反省していて、これから出場できるならフェアプレーでカードをもらわずにプレーしていきたいと思っています。すみませんでした。

梶山：これからしっかりとプレーしてほしいと思います。では規律部関係何かありますか。では管理部門全体に関して何かありますか。

中塚：この場で反省の弁を述べてもらうのが、ここに来てもらった趣旨ではないですよ。

小金丸：すみません、本来なら僕が止めるべきでした。私と宮坂先生はあくまでもどういう風に大人

が関わってリーグができていのかを見てもらい、今まで自分の一生懸命やるだけじゃなくて、監督さんや顧問の先生やその他の相手チームの監督さん含めて、リスペクトする気持ちになってもらう事が趣旨なので、反省の弁を求めるために呼んだわけではないです。当事者もいる中で申し訳ないですが、今後こういう会議に出てもらう事があったとしても反省の弁とか、そういうことはなしにさせていただきたいです。

中塚：今のは大事なところですね。では次に企画部門お願いします。

### 3. 企画部門（丸山事業部長）

#### ○医・科学活動推進部（◎郁文館・養和・本郷）

丸山（井上代理）：前期も後期も特別な活動は行えませんでした。1月以降は栄養講習会を開こうと思っています。ザバス関係の栄養士の方に来ていただき、講習をやってもらおうと思っています。まだ日程等は詰めておりませんのでMLの方で流します。また、テーピング講習会の方も、現在企画をしております。リゾスポとの相談の上で決めたいと思っています。たくさんの選手やマネージャーも含めまして、参加していただきますようお願いいたします。

中塚：リゾスポから栗原さんが来られているので、補足などを。

栗原：日程が決まったら連絡しますのでお願いします。あと施設の利用に関してですが、3点ご確認していただきたいです。1点目が本校も授業があるので、授業が終わった時間から17時50分までの時間の中で利用していただけます。あと長期休暇中は9時から16時50分の間においてご利用いただけます。2点目は、必ず引率の責任者の方と一緒に来てください。生徒さんだけで来ると言う事がないようにしていただきたいです。3点目が利用する際に、1週間前までにご連絡をいただきたいです。

丸山：はい。ありがとうございます。今の件でご質問等ありますか。

玉生：今の利用の注意点に関してですが、リゾスポさんはメーリングリストに投稿はできますか。そういうのを、メーリングリストで流してもらおうとか、月間予定表みたいなのを流してもらえれば、やりやすいのかなと思います。

#### ○リサイクルプロジェクト&地域活動推進部

神宮司：11月20日に江北高校にて豊島区、足立区、文京区の合同靴磨き講習会を実施しました。講師に小沢さんが来て頂き、6校55名の生徒で講習会を実施しました。講師の小沢さんから、選手のスパイクのほとんどが人工になっていて、その場合は磨くより洗ってしまった方が早いという事でした。ですがこの靴磨き講習会はスパイクだけでなく、将来生徒さんが革靴を履くようになった時でも繋がっていくので、そこにもっていけたらな、という話がありました。今回初めてですが、DUOリーグのリーグ戦とは別に今回は靴磨き講習会のみで実施しました。これまでは開催場所がグラウンドのある学校に頼ることもありましたが、試合とは別ですので、いろんなところでも設定をしやすいというメリットがあります。開催の方法、時期についてご意見をいただけたらと思います。

中塚：じゃあこれは議題Ⅲのリサイクルプロジェクトで引き取りましょうか。

丸山：では他にある方いますか。

玉山：都江北ですが、中学生を集めてサッカースクールをやりました。11月の1ヶ月間の土日、計6回です。今回は雨で半分つぶれましたが、足立区、葛飾区以外も含めて、在校生も一緒に開催しました。延べ80以上の中学校、140人くらいです。DUOとはまた別個のところですが、その中での1年生が指導に携わって、補助をしたりしました。

### 議題Ⅲ. 今後へ向けて

中塚：議題Ⅲですが、事務局の方から今年度の総括があります。ケニアから岸君が送ってきました。

三ツ矢：今年度の前期から、前期は岸事務局長と協力したり、補助していただいたりアドバイスをいただいたりしながらやっていました。後期からは僕1人でやっています。良かった点ですが、様々な方にサポートしていただいたという事があります。

来シーズンへの改善として、チーム名の略称の統一です。試合結果報告、得点ランキングや審判ランキングなどの結果集計においても、各リーグや報告者によって表記がばらばらです。1回一覽を作って共通の認識としてやっていければと思います。また試合結果報告に得点者が書いてなかったり、主審の評価の未記載、試合の合計点と前後半の内容が違ったりなどありました。これも必要であれば試合結果報告用のフォーマットも作成することも考えています。もう1つですが、得点ランキングや審判ランキングなどの集計について、なかなかやっていただけないリーグもありました。もし必要であれば来季からは毎回チェックすることも考えます。最後に業務時間ですが、岸事務局長と相談して今年度は事務局として20万の予算をいただいています。ですがこれでは少し高いのではないかということで、来年度は時給1500円としてやっていこうという提案です。

中塚：事務局の経費は会計のことともあるので、持ち帰って検討します。

三ツ矢：また審判ランキングについてですが、梶山先生から送っていただいている審判ランキングは、上の段に生徒のランキング、下の段に先生たちのランキングという形でやっています。都文京会場で試合があった時に梶山先生と、生徒主体でやっているのだから、別個にして作っていった方がいいのではないだろうか、というお話をしました。出来れば来年度前期からそのように作っていきたいです。

中塚：その方が分かりやすいです。梶山さんもその様な趣旨で作っているのですか。

梶山：メーリングリストには生徒、OB、コーチ・教員という形で、並べて送っています。

中塚：その辺来シーズンどうするかというのは、次の会議で提案したいですが、基本分かりやすくやっていきたいので、今の提案で進めていきたいなと思います。試合結果報告に関しては何らかのフォーマットがあればミスは減ると思います。それも次回、具体的に提案するようにしてください。

#### 1. DUO リーグ入退会クラブ

中塚：次にDUOリーグ入退会クラブというのは聞いてないですが、大丈夫ですか。

#### 2. 今後の日程

中塚：今後の日程ですが、最後に確認したいと思います。

#### 3. リサイクルプロジェクト

中塚:では先ほどの続きですがリサイクルプロジェクト。靴磨き講習会もまた新たな試みで展開され、1つの成果もあると思っています。靴磨きはとにかく全クラブがやろうということでしたが、まだできていないので3月までに何とか。あと来年度以降どういう風に具体的展開していくかということで、土谷さんの方から何かあれば。

土谷:まず荒川商業高校にお渡しするトロフィーを11月にお渡しすることになってしまいました今後そういう問題が発生しないようにします。毎度アウォーズのときに勝敗の確認と、こちらがストックしているワッペンデータのやりとりが障害になっています。プログラムを作るときに各クラブからデータが入稿されると思います。その際にワッペンデータを合わせて頂くことは出来ますか。データを事務局の方でストックしていただければ、スムーズにアウォーズの授賞式に間に合わせることができると思います。

中塚:たぶん今度のプログラム原稿の締め切りは3月の中旬や下旬になると思います。エンブレムがない所が問題ですよね。校章でも良いですか。

土谷:校章のところもあります。

中塚:では年度初めに出すということ。その方向で考えましょう。

土谷:あと、今年度前期のプログラムで大々的に回収袋を配ってリサイクルプロジェクトという名前に変更して打ち出しましたが、震災と原発事故の影響を考慮して、今年度の回収は控えめました。来年度からについては、アウォーズまで保留していただけないですか。また今年度の実施した江北高校での靴磨き講習会ですが、準備する側としてもやりやすかったです。今回の形で今後何回か設定していただけるのであれば、喜んで実施したいです。コストもすごく安くなると思います。それから、アウォーズのトロフィーに関してですが、プリンスリーグは、優勝トロフィーはないということで。

中塚:ないです。

土谷:了解しました。MVPが1個増えるということですね。その1個分の金額を今年度の予算の中に入れて頂く事になるので、記念品分、前期後期合わせて6000円がプラスになります。ちなみに昨年度は73000円でした。8万円ぐらいになると思います。

中塚:それでは先ほど神宮司さんからありました、靴磨き講習会の今後の開き方についてです。実際に講師としてきてくれる土谷さんの側からは、この前のやり方が非常にやりやすかったということです。靴磨きには靴磨きに特化した講習会をやるのが本当はいいと思います。

神宮司:土谷さんの方から非常にやりやすかったという事もありましたが。実際に選手を派遣されるクラブとして派遣しやすい時期とか形があれば、伺っておきたいです。

中塚:これは、1回じゃ無理ですよ。でもいっぱいやると講師の側に負担がかかるので、ある程度共通で出られるような日があれば。

神宮司:リサイクルプロジェクト推進部としては、DUO会議日やイベントデーの固定企画として設定してもらい、そこを一つとして年に3回確実に開きたいです。そうするとある程度予定も分かります。ですがどうしても技術部とかとの関係で、同時進行でいくつかのことをやるのが問題であれ

ば、それは提案材料になるのではと思います。

中塚：例えばストライカー講習会をやっている会場で、同じ時間で靴磨き講習会をやるのは物理的に不可能ではないです。候補日としてイベントデー及び審判講習会の日です。

神宮司：そうしていただければ、7月、12月、新年度へ向けての会議というところで固定できます。

玉山：だいたい1回の講習会で50名程度と言われていましたが、いろんな学校の生徒が申し込むと、人数が多くなりすぎるのではないかと。講師の人数に対しての生徒の数を考えると。

土谷：例えば、前もってこの日100人来るかもしれないと分かっていたら、その準備はできます。数週間だとみんな仕事もあるので、スタッフの都合がつかない事もあります。

玉山：あと、その100人を受け入れる学校の問題もあるのかなと思いました。

土谷：ちょっと文脈が違うのかもしれませんが、江北高校で中学の指導をやっているときも、DUOリーガーを集めて一緒にやってみるのはどうでしょう。あと独自開催してもらっても、顧問の先生が指導するのも良いと思います。その時に道具が足りなければそれだけお貸しすることもできます。

中塚：とにかくイベントデーは固定で、その他固定日を決めて、独自開催とか、講師が来ないやり方（伝達講習会等）も考えていこうと思います。

#### 4. その他

##### ○岸（FC西巣鴨03）より

岸：夏休みにFC西巣鴨03のスタッフや高校生8名、中学生5名をつれて南三陸の方にボランティアに行きました。歌津中学校というところとハーフコートくらいで試合をやってきました、今度は東京に呼んでやろうかということになり、歌津中学校も春休みに行きたいという話になりました。呼ぶとなるとお金もかかりますが、全て無料で向こうには来てもらいます。DUOリーグの皆さんにも、お金も含めていろんな支援いただきたいと思っています。サッカー部を呼ぶので1日だけグラウンドを手配できないかと思っています。今のところ春休みの3月28日～4月2日の間の2泊3日を予定しています。丸1日がサッカーを使える日ですが、これをなるべく土日にもっていきたいです。そうすると私のサッカー関係者とか、みなさんや高校生も参加しやすいかなと思います。中学の試合はともかく、みんなで交流してチャリティーマッチみたいな形でやりたいなど。日程はメーリングリストで流します。支援に関しては資料の方を参考にさせていただければと思います。せっかく東京に来るので観光なども考えています。

中塚：ぜひ実現していただいて、我々もできる範囲で補助していきたいと思っています。では今後の日程の事を確認していきます。基礎調査兼加盟票については2月初旬までに送りますので、異動とかあるかもしれませんが分かる範囲でお願いします。リーグ編成・日程表についてはどうでしょう。

玉生：基礎調査とは別に私の方から何チーム参加するのかという投げかけをします。それによって2部リーグの編成が決まってきます。日程表の作成についても例年通り、私の方で作ります。

中塚：プログラム原稿締め切りはいつごろですか。

石原：3月の中旬頃です。

中塚：2012年度開幕戦は例年通り3月末からにします。審判講習会は先ほど決まった3月18日です。次回のイベントデー・会議ですが、2月26日の日曜日にしようかなど。その日にアウォーズもやっ  
てという形で。場所は筑波大附属で。

### ○チェアマンより

中塚：最後にチェアマンよりです。96年にDUOリーグができてからチェアマンをやっていますが、「少し長くやりすぎているな」と思っています。今の組織図で言うと来年度が終わったら組織替えをやりますが、そのタイミングでチェアマンを勇退し、どなたかにお願いしようと思  
います。2011、12年度は現行体制でやっていきたいと思います。全体を通して何かありますか。

神宮司：次のイベントデーが2月26日になりましたが、靴磨き講習会をその日にやりたいと思います。

### ○高校生オブザーバーより

加藤：初めて参加しました。こういう裏方を知りましたので、今後はこういう事も意識してやっていきたいです。ありがとうございました。

伊藤：地区トップリーグやTリーグなど、上までつながっているの、上に行ったときに審判講習会等の意識が生きてくると思います。そういう講習会を通してチーム全体が良くなっていけばと思います。

香川：初めて参加しましたが、これから1試合大事にやっついていかないといけないと思いました。またチームに帰ってみんなに会議のことを伝えたいと思います。ありがとうございました。

外川：今回、会議に参加して、普段自分達が分からないことを知ることができて良かったです。イベントがあるので、参加できればと思います。ありがとうございました。

符：DUOリーグがこのようにいろいろな先生方に支えられて運営されていること改めて実感できました。次のシーズンをこういう事を意識してやっていきたいと思いました。ありがとうございました。

小川：DUOリーグの会議に初めて参加しましたが、このように大人の方たちが支え合ってDUOリーグ出来ている事を知りました。それに僕も関わっていただけらと思いました。

若林：大勢の大人の方でDUOリーグが支えられている事を知ったし、今回のことを反省してまた新たな気持ちでプレーできたらと思います。ありがとうございました。

隈元：はじめてこういう会議に参加して、ストライカー講習会も参加しましたが、先生方が協力してやってくれているので、自分達が、試合ができるのもこういう先生方がいるからこそだと実感しました。自分達がちゃんと試合をやっついていきたいと思いました。ありがとうございました。

議事録作成：三ツ矢  
確認・一部修正：中塚義実